

令和6年度11月名古屋市日中サービス支援型グループホーム運営評価会議
評価結果（令和6年11月25日開催）

（事前評価）

法人名称	株式会社 INNOVEL HEALTHCARE
事業所名称	グループホーム イノベル北
事業所所在地	名古屋市北区中味鉦三丁目 1003 番地の 1
今回の評価について	今回の日中サービス支援型グループホーム運営評価会議では、「グループホームふわふわ北」の指定取消処分に対する事業承継法人の認識の確認を行い、事業の承継にあたっての組織運営体制に関する評価を行った。 現時点では、事業承継法人の組織体制が未確定であることから評価は限定される。 事業承継法人の理念については、共感するところはあるが、事業承継後、その理念をどのように展開していくのか、引き続き当会議としても注視したうえで、評価していく必要がある。
評価結果	下記の内容に留意し、適切な事業運営を実施されたい。 ・指定取消された事業所を承継することに至った理由や、承継法人としての運営方針や、今回の指定取消処分について、事業所の全従業員に対し説明し、法人及び事業所としても再発防止に取り組むとともに、適切な運営体制の構築に努めるよう求める。 ・グループホームの人員体制を、設置基準を満たすレベルではなく、より手厚い人員配置とする予定はあるとのことだが、安全安心が提供できるよう質が確保される具体的な体制の整備が求められる。 ・内部監査については、法令遵守、利用者目線を意識した内容で実施すること。 ・シニアマネージャー、エリアマネージャー、管理者、サービス管理責任者の組織としての位置づけの明確化を図ろうとしていることは理解できるが、承継会社として現体制を変更していく計画を一定期間内に示すこと。特に継承元から引き続き従事する職員が熟知できる方法を整備できるか課題である。 ・人材確保については、当該地域での雇用を進めるなど安定した人材確保に努めること。 ・利用者の人権を尊重した会社運営、事業運営を大切にしたい。 ・提出された資料からは、同性介助・同性介護ができないため、

	同性介助・同性介護ができるよう早急に人材確保に努めること。 ・利用者、家族に対し情報開示や苦情解決にあたって、例えば家族懇談会の開催やアンケート等による改善要望の窓口の設置等の仕組みを整備すること。なお、利用者からのニーズに円滑に対応できるように、形骸化しないようにすること。 ・グループホーム内にて入居者が利用する日中サービス事業者や相談支援機関と円滑な連絡・連携が可能な体制を整えること。さらにそれらを職員間で円滑に共有できるよう、一層の努力を求める。 ・処遇困難ケースの対応について、速やかに事業所内部の検討システムを構築すること。その上で、外部の支援機関との連携の仕組みを整えて実施すること。 ・適切な入居プロセスを経ることができるように、施設管理者およびサービス管理責任者がグループホームの職員の支援状況に応じ、対応が可能なように利用希望者の情報及びアセスメント、受け入れ体制を整えること。 そのために、マニュアル整備などを含め組織的な受入れ体制を構築すること。
--	---